

適切な情報を適切なタイミングで: ボッシュがコンパクトな 5 インチの二輪車向け TFT ディスプレイを発表 TFT クラスタ5 インチとコネクティビティクラスタ5 インチ

2022 年 9 月 21 日
PI 11558 BBM jck/af

- ▶ コンパクト: 新しい TFT クラスタ5 インチとコネクティビティクラスタ5 インチのディスプレイは幅広いサイズの車両に搭載可能
- ▶ TFT クラスタ5 インチ: スズキの新型 V-STROM 1050/1050DE にボッシュの TFT クラスタ5 インチを採用
- ▶ コネクティビティクラスタ5 インチ: 車両情報とナビゲーション等のアプリコンテンツを単一のディスプレイに表示できるため、インフォテインメント用の追加デバイスが不要に

シュトゥットガルト(ドイツ) – 二輪車のライディングでは、適切な情報を適切なタイミングで得られることが事故の回避につながる場合があります。一方、ライダーは常に速度等の車両情報に注意を向けながら、交通状況にも気を配り続けなければなりません。ボッシュの新しい TFT クラスタ5 インチとコネクティビティクラスタ5 インチにより、ライダーは必要な情報をひと目で確認できるようになります。

TFT クラスタ5 インチ: 優れた視認性とコンパクトな設計を両立

ボッシュの TFT クラスタ5 インチはディスプレイを自由にプログラムすることが可能なため、車両メーカーは独自のデザインや仕様に合わせて表示画面を調整することができます。加えて、この 5 インチのディスプレイは限られたスペースにも搭載できることから、より幅広いセグメントの車両モデルへ対応可能です。これらの特長は車両メーカーからも受け入れられています: スズキは、最近発表された新型 V-STROM 1050/1050DE にボッシュの新たな TFT クラスタ5 インチを採用しました。「ライダーがひと目で必要な情報をすべて把握しながらライディングを楽しめるようにするだけでなく、お客様である車両メーカーが私たちの製品を自由にカスタマイズできるようにしたいと考えています。TFT クラスタ5 インチにより、これらを実現しました」と、ボッシュのモーターサイクル & パワースポーツ事業部長のジェフ・リアッシュは述べています。ボッシュの TFT クラスタ5 インチを搭載したスズキの新しい V-STROM 1050/1050DE は 2023 年 1 月より発売開始となる予定です。この製品の鮮明なディスプレイは、あら

ゆる天候下で優れた視認性を保ちます。なお、TFT クラスタ5 インチは Bluetooth によるネットワークへの接続機能はありません。

コネクティビティクラスタ5 インチ:ライディングにネットワーク化をもたらすパートナー
ボッシュのコネクティビティクラスタ5 インチは、TFT クラスタ5 インチにネットワーク化機能を加えた製品です。ライダーはこれまで、前方を見ながらナビゲーション情報を使用する場合には、別売りの器具を用いてインフォテイメント用の追加ディスプレイを車両に取り付ける必要がありました。ボッシュのコネクティビティクラスタ5 インチは、この状況の解決に貢献します。スマートフォンとコネクティビティクラスタ5 インチを接続することでナビゲーション、音楽、電話などの機能にアクセスできるだけでなく、警告メッセージや現在の速度といった重要な車両情報を表示することが可能です。ボッシュは二輪車向けセーフティシステムのリーディングサプライヤーとして何年にもわたり、二輪車の安全性の向上を最優先事項として取り組んできたほか、ライディングの楽しさを損ねることなく快適性を向上させるために尽力してきました。このために大きな役割を果たすのが、ライダーと二輪車との間だけでなく、二輪車とその周囲の環境とのネットワーク化です。二輪車向けディスプレイは、一般的なライディング関連情報だけでなく、安全運転支援システム等の先進的な機能を表示し、ライダーが操作するためのインタフェースとしての機能も担うことが可能です。

ボッシュのモーターサイクル向けディスプレイ:幅広い種類の車両に安全性を提供

電動二輪車や電動スクーター、さらに全地形対応車(ATV)などのパワースポーツ車両まで、ボッシュの5インチのTFTクラスタとコネクティビティクラスタは幅広い種類の車両に搭載することが可能です。電動車両に実装される場合、バッテリー残量や残りの航続距離など、電動車両特有のニーズに応じた追加情報を表示することができます。なお、ボッシュは2017年にモーターサイクル向けディスプレイの量産を開始しました。

【参考】

スズキ社・ニュースリリース:

(日本語) <https://www.suzuki.co.jp/release/b/2022/0905/>

プレス写真: #be54cb33, #4004e06b

報道関係対応窓口

Jennifer Kallweit

電話: +49 711 811-42239

Twitter: @BoschPress

モビリティソリューションズは、ボッシュ・グループ最大の事業セクターです。2021年の売上高は453億ユーロで、グループ総売上高の58%を占めています。モビリティソリューションズの売上により、ボッシュ・グループはリーディングサプライヤーの地位を確立しています。モビリティソリューションズ事業は、安全でサステイナブルかつ魅力的なモビリティを目指し、パーソナライズ化、自動化、電動化、ネットワーク化の領域においてグループ全域にわたる知見を結集させ、お客様にモビリティのた

めのトータルソリューションを提供します。その事業領域は主に、内燃機関の燃料噴射テクノロジー／パワートレイン周辺機器、パワートレイン電動化のさまざまなソリューション、車載向け安全システム、ドライバー アシスタンス システム／自動化機能、ユーザーフレンドリーなインフォテインメントや Vehicle-to-Vehicle (車車間)および Vehicle-to-Infrastructure (路車間)通信、オートモーティブアフターマーケット向けのリペアショップコンセプト／テクノロジー／サービスなどです。さらにボッシュは、電気駆動マネジメントや横滑り防止装置 ESC (エレクトロニック スタビリティコントロール)、ディーゼル用コモンレールシステムなどの自動車の重要な革新技術を生み出してきました。

世界のボッシュ・グループ概要

ボッシュ・グループは、グローバル規模で革新のテクノロジーとサービスを提供するリーディングカンパニーです。2021 年の従業員数は約 40 万 2,600 人 (2021 年 12 月 31 日現在)、売上高は 787 億ユーロ (約 10.2 兆円*) を計上しています。現在、事業はモビリティソリューションズ、産業機器テクノロジー、消費財、エネルギー・ビルディングテクノロジーの 4 事業セクター体制で運営しています。ボッシュは IoT テクノロジーのリーディングプロバイダーとして、スマートホーム、インダストリー 4.0 さらにコネクテッドモビリティに関する革新的なソリューションを提供しています。ボッシュは、サステイナブル、安全かつ魅力的なモビリティを追求しています。ボッシュはセンサー技術、ソフトウェア、サービスに関する豊富な専門知識と「Bosch IoT cloud」を活かし、さまざまな分野にまたがるネットワークソリューションをワンストップでお客様に提供することができます。ボッシュ・グループは、AI (人工知能) を搭載する、もしくは AI が開発・製造に関わった製品を提供することで、コネクテッドライフを円滑にすることを戦略目標に掲げています。ボッシュは、革新的で人々を魅了する全製品とサービスを通じて生活の質の向上に貢献します。つまり、ボッシュはコーポレートスローガンである「Invented for life」人と社会に役立つ革新のテクノロジーを生み出していきます。ボッシュ・グループは、ロバート・ボッシュ GmbH とその子会社 440 社、世界約 60 カ国にあるドイツ国外の現地法人で構成されており、販売／サービスパートナーを含むグローバルな製造・エンジニアリング・販売ネットワークは世界中のほぼすべての国々を網羅しています。ボッシュは 2020 年第一四半期に、世界 400 超の拠点をカーボンニュートラルを達成しています。ボッシュの未来の成長のための基盤は技術革新力であり、世界 128 の拠点で約 7 万 6,100 人の従業員が研究開発に、そのうち約 3.8 万人がソフトウェアエンジニアリングに携わっています。

*2021 年の為替平均レート、1 ユーロ=129.8855 円で計算

さらに詳しい情報は 以下を参照してください。

www.bosch.com ボッシュ・グローバル・ウェブサイト (英語)

www.bosch-press.com ボッシュ・メディア・サービス (英語)

<https://twitter.com/BoschPresse> ボッシュ・メディア 公式ツイッター (ドイツ語)

www.bosch.co.jp/ ボッシュ・ジャパン 公式ウェブサイト (日本語)

<https://twitter.com/BoschJapan> ボッシュ・ジャパン 公式ツイッター (日本語)

<https://www.facebook.com/bosch.co.jp> ボッシュ・ジャパン 公式フェイスブック (日本語)

<https://www.youtube.com/boschjp> ボッシュ・ジャパン 公式 YouTube (日本語)